

名古屋市環境学習センター(エコパルなごや)における 感染症対策について

エコパルなごやでは、新型コロナウイルスの最大限の感染予防対策として、当面の間、次のような取り組みを実施します。

1 運営の基本的な考え方

- 専門会議が求める「感染リスクを高める3つの密を避けることを徹底する」に沿った運営を基本とします。
- 園・小中学校の団体利用が中心であることから、市有施設の開館に向けたガイドライン及び文部科学省や名古屋市教育委員会の新型コロナウイルスの感染・拡大の防止対策を踏まえた運営を基本とします。
- 不特定多数の一般来館者が多い土日祝日等の運営と、小中学校等の特定多数が来館する団体利用の運営とを分けて、運営時の新型コロナウイルス感染防止対策を図ります。

【感染リスクを高める3つの密を避けること】の徹底

- ①密閉：換気が悪い密閉空間
 - ②密集：多く人が密集
 - ③密接：近距離での会話や発生
- 3つの「密」

【文部科学省の『学校再開の指針』の概要（3月24日に公表）】

- 指針では、感染リスクを高める3つの条件が重なる場を徹底的にさげることが重要と指摘し、教室の小まめな換気、マスクの着用の指導などに保健管理や衛星環境を良好に保つように求めています。
また、毎朝の検温と風邪症状の確認、手洗いや咳エチケットの徹底、ドアノブなど多くの児童が触れる箇所の消毒も要請しています。

2 団体利用でご来館される皆様へのお願い

- (1) 出入口にアルコール消毒液を用意していますので、入館の際には手指消毒の協力をお願いします。
- (2) マスクの着用に努めていただくとともに、着用していない場合には、咳やくしゃみの際、ハンカチ・ティッシュや袖などで口を押える「咳エチケット」の徹底のご協力をお願いします。
- (3) 来館前の検温を行うなど、咳や発熱など体調に不安がないか確認してご来館くださいますようご協力をお願いします。
- (4) 来館中における静粛の徹底について、ご理解とご協力をお願いします。
- (5) 用品の消毒など感染・拡大の防止対策のため、来館時間や演目間の休憩時間を5分から10分程度、長く取る必要があるため、全体の来館時間が少々長くなることにご理解とご協力をお願いします。

3 当館の取組み

- (1) 出入口にアルコール消毒液を設置しております。
- (2) 環境学習プログラムを実施する職員及びスタッフは、マスクを着用します。
- (3) 咳エチケットの徹底を図り飛沫感染を防止するため、園児・児童・生徒にハンドタオルの配付を行います。
- (4) 加湿空気清浄器を設置しております。
- (5) 館内の空気の停滞を防ぐため、開閉可能な扉や窓を開放し換気を行います。
- (6) 館内の設備は、こまめにアルコール消毒を行います。

【 バーチャルスタジオプログラム実施時の対応 】

- 演目終了のたびに使用したタブレットや座席は、アルコール消毒を行います。
- バーチャルスタジオ後方の扉を常時開放し、換気を徹底します。
- 学校等の利用団体の意向に沿って、座席間隔を十分に空けて着席させるなど柔軟に対応します。

【 ワークショッププログラム時の対応 】

- 演目終了のたびに使用したテーブルや座席、用具は、アルコール消毒を行います。
- 開閉可能な扉・窓を常時開放し、換気の徹底に努めます。
- 学校等の利用団体の意向に沿って、テーブルの人数を減らすなど柔軟に対応します。

【 展示室の見学時の対応 】

- タッチモニターなどの展示機器は、開館前と午後及び可能な限り適宜、アルコール消毒を行います。
- 見学は、グループ分けするなど密接とならないように行います。
- 開閉可能な扉・窓を見学中は、常時開放し、換気の徹底に努めます。

【 昼食時の対応 】

- 食事の前に手洗いの時間を取り、衛生管理を徹底します。
- 飛沫防止のため、向かい合わせにならないような配席とし、学校等の利用団体の意向に沿って、隣との間隔の確保についても柔軟に対応します。

ご予約・お問合せ等 名古屋市環境学習センター「エコパルなごや」 電話(052)223-1066 FAX(052)223-4199

※ プログラムの紹介については、「エコパルなごや」のホームページをあわせてご覧ください。

<http://www.kankyo-net.city.nagoya.jp/ecopal/>